

第81回 甲南大学総合研究所 公開講演会

『夫婦で考える男性育休—父親が子育ての 自立した担い手になるために』

参加費
無料
定員
200名

日程 2024年2月24日（土）
時間 13:00~14:00（受付 12:30~）
会場 甲南大学12号館2階（12021講義室）
講師 第一部講演（中里 英樹氏）
第二部対談（中里 英樹氏×森 茂起氏）



中里 英樹（なかざと ひでき）

甲南大学文学部教授。専門は家族社会学。

2000年頃から子育て期のワーク・ライフ・バランスを研究し、2012年から育児休業の国際研究ネットワークに参加。近著に『男性育休の社会学』（さいはて社）、『〈わたし〉からはじまる社会学 家族とジェンダーから歴史、そして世界へ』（共編著、有斐閣）などがある。



森 茂起（もり しげゆき）

甲南大学名誉教授。2022年度まで甲南大学文学部人間科学科教授。博士（教育学）、臨床心理士。社会的養護における子どものケアを心理学の立場から実践し、兵庫県下の子ども家庭センターのアドバイザーなどを務める。2013年より「兵庫県子ども・子育て会議」の会長を務め、「ひょうご子ども・子育て未来プラン」の策定に関わる。

【お申込み・お問い合わせ先】 ※メールにてお申込みください。

甲南大学フロンティア研究推進機構事務室（総合研究所 担当）

<http://www.konan-u.ac.jp/souken/>

TEL : 078-435-2559 Mail : souken@ml.konan-u.ac.jp

・阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西約徒歩10分。

駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

・当日は、マスクの着用、手指消毒等、感染症対策へのご協力を
どうぞよろしくお願いいたします。

・兵庫県南部又は阪神地区に暴風雪警報が発令され、午前11時以降も
継続中の場合は、講演会を中止いたします。

